

2019年度 研究助成募集要項

1 助成の趣旨および助成対象研究テーマ

当財団は、学術文化の振興を担う若手研究者を支援することを目的として、少子高齢化や人口減少の進展など、社会環境が変化していくなかで、小田急沿線をはじめとする地域社会が、将来にわたって持続的に発展していくことに寄与する、以下の3分野の研究に対して助成を行うこととします。

- (1) 公共交通および交通ネットワークに関する研究
- (2) 持続可能な都市や地域の基盤整備およびコミュニティの活性化に関する研究
- (3) 地域の個性や魅力を引き出す観光の活性化・推進に関する研究

複数のテーマに関するものも可とします。

助成金に自己負担金等をあわせた研究費の範囲で、1年間で一定の成果が得られる見込みのあるものとします。

2 応募資格

日本国内の大学・研究機関等に在籍する大学院博士課程在籍から准教授までの資格を有する研究者で、2020年3月末日現在40歳以下の方とします。

3 助成内容

研究助成として**1件につき100万円**、3件以内を予定しております。

4 応募方法

以下の書類を当財団までご提出願います。なお、提出書類は返却いたしませんのでご了承ください。

- (1) 2019年度研究助成申請書・研究者経歴書（所定用紙）
- (2) 研究の概要書（所定用紙）
- (3) 承諾書（所定用紙）
- (4) 推薦書（所定用紙）

所属機関の長からの承諾と所属機関の上席者・指導者からの推薦が必要となります。

応募書類は当財団のホームページからダウンロードできます。 <http://www.odakyu-zaidan.or.jp/>

応募者の個人情報については、採用審査および研究助成金給付手続き以外の目的に使用することはありません。

5 締 切

2019年11月30日(土)必着

6 選考と結果通知

当財団選考委員の採用審査を経て決定します。結果は2020年3月中旬までに通知いたします。

| | | |
|-------|-------|----------------------------------|
| 選考委員長 | 杉山 武彦 | (当財団理事・一橋大学名誉教授) |
| 選考委員 | 太田 勝敏 | (当財団評議員・東京大学名誉教授) |
| 選考委員 | 岡部 憲明 | (当財団評議員・岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役) |
| 選考委員 | 栗田 啓子 | (東京女子大学現代教養学部教授) |
| 選考委員 | 杉山 雅洋 | (当財団評議員・早稲田大学名誉教授) |
| 選考委員 | 利光 國夫 | (当財団評議員会議長・小田急電鉄株式会社特別社友) |
| 選考委員 | 星野 晃司 | (当財団副理事長・小田急電鉄株式会社取締役社長) |
| 選考委員 | 山木 利満 | (当財団理事長・小田急電鉄株式会社取締役会長) |

7 その他(留意事項)

- (1) 推薦者は共同研究者となることは出来ません。
- (2) 応募者と同等の役職・職階・学位の方は推薦者となることは出来ません。
- (3) 所属機関の長である承諾者は推薦者を兼ねることが出来ます。
- (4) 他の機関から助成を受けている場合でも応募できますが、その旨を明記してください。
- (5) 研究成果を公表される際には、当財団から助成を受けた旨を明記してください。
- (6) 研究助成に採用された方には、当財団奨学生および小田急グループ社員を対象とする講演をお願いすることがあります。
- (7) 研究成果報告書の提出は2021年1月、選考委員に対する研究成果の発表は同年2月を予定いたします。
- (8) 次の場合には採用を取り消すか、または助成金の返還を求めることがあります。
提出書類に虚偽の記載があった場合
助成対象とした研究を行わないか、または研究を中止した場合
その他研究助成を行うには不相当と考えられる事態が生じた場合
- (9) 応募者が所属する機関等の間接経費・一般管理費(オーバーヘッド)は助成の対象になりません。

8 問い合わせ先

公益財団法人 小田急財団事務局 (小田急電鉄株式会社 CSR・広報部内)
〒160-8309 東京都新宿区西新宿1丁目8番3号
電話 03-3349-2473 FAX 03-3349-2249
E-mail o-zaidan@odakyu-dentetsu.co.jp